

ぐりや  
ニフ

監督！  
この町に潜在能力は  
ありますか？

カルチャーブラザ  
『Eki』にて。あの報  
道番組からやって  
きた巨大人形と共に  
演してくれました。

# 栗山町に惚れた ワケ。

栗山町にとって、栗山町民  
にとつて、大切な人。誰よりも  
栗山のことを知ってくれ  
ている人。偉大で、ありながら、親戚のよう  
にあたたかい栗山英樹監督に、この町へ  
の想いと可能性について語っていただきました。話は  
1998年まで遡ります。

それはもう「俺の町だ！」つ  
て。役所にも、警察署にも、す  
べてのものに僕の名前が付  
いてましたから(笑)。当時は栗  
山という苗字は珍しかったん  
じゃないですかね。ありそ  
うがないですよ。すごく不思  
議な感じでしたし、インパク  
トがありました。

「町名と名前が同じ」という  
ことで栗山青年会議所から  
お声がけがあった時のこと  
を覚えていらっしゃいますか？

「夢の実現場所として、何が  
決め手になったのでしょうか。  
」

「もちろんー僕には「子ども達  
のために野球場を作りたい」という  
夢があつたんですよ。野球への恩返しというか、自分  
分に何かできないかと考えて  
いたんで。それで河口湖の方  
とか、九州とか、地方に行くたびに場所を探していたんで  
す。ただ北海道という考えは  
なかつたですね。冬がどうな  
るかわからなかつたですし。  
声をかけてもらって、町を  
知つて、環境を知つて、決め

たんです。よくぞ声をかけて  
くれた、という感じです。  
」

## 栗山町には可能性が眠っている!?



**栗山英樹  
(北海道日本ハム  
ファイターズ監督)**

東京都出身。選手時代はヤクルトスワローズに所属し、現役引退後は主に野球解説者として活躍。1998年頃から栗山町との親交が始まり、町内に子ども達のための天然芝の野球場『栗の樹ファーム』を造る。2012年に北海道日本ハムファイターズの監督に就任、現在に至る。

### 栗山監督の素に迫る 十問十答

【問一】子供の頃のニックネームは?  
いき。いきばん、って言われてたね。生意気の“いき”だったんじゃないかな(笑)。

【問二】苦手な食べ物は?  
パクチー。食べられなくて、おいが残るんだよね。

【問三】最近爆笑したことは?  
うさぎ!この前、外でご飯食べてたら近くに現れたんだよ。びよこびよこ跳んできて、俺と目があったわけ。その時のうさぎのびっくりした顔!!あれ見たら笑ったねー。うさぎってこんな驚き方するんだっていう。

【問四】逆に最近号泣したことは?  
石井ちゃん(石井裕也投手)の引退だね。号泣はいつもしてますね。人の優しさに触れるとダメですよ。すぐ泣いちゃう。

【問五】今一番欲しいものは?  
ん——…、選手たちを育てる力かな。

【問六】この世で一番怖いものは?  
野球。これほど素晴らしいものはないし、これは怖いものはない。難しい。ちょっとでも気を許せば返ってきますから。

【問七】自分の性格を一言でいうと?  
実は短気かもしれないです

ね。直感で浮かんだのは「ばやへん」だけど、そういうふうとしているのかも。

【問八】野球に出会ってなかつたら何をしていましたか?

教員でしょうね。小学校の卒業アルバムに「プロ野球選手、プロゴルファー、体育の先生」って3つ書いてましたから。

【問九】ここぞという時にしている駄洒落は?

自分のためにはしないけど、メッセージを伝えるためにネクタイの色を変えるとかはあるかな。連敗したパンツは履かないとかね(笑)。

【問十】最後に、20年前の自分に一言。

「お前、もう一回頑張れよ」。ちょっと自分の人生が見えづらかった時期でしたね。結果的に栗山に球場を作つてなかつたら監督になってなかつたと思うんです。野球の神様がくれたチャンスだと思ってます。「これだけ野球が好きだったらもう一回やらせてやるよ」という。



例えばだけど、日本全国から人を集めても里山のホタルを見せてもいいんじゃないかな。あれだけホタルを見れるってないですよ。こういう特長をどんどん出して、子供たちに自然を見せるための環境を作つたらいいんじゃないかと思うんですね。お金儲けのためじゃなく。そうすることで人も集まることで自然に教わるしかな

ーもしも、この町の監督をするとしたら、どこをどう伸ばしますか?

ー確かに、当たり前に感じてしまっていますが、貴重な自然がたくさんありますよね。

うん、僕が感動して伝えてないことがいっぱいある。シーズン中、負けた時なんかは、ホタル見ると頑張らなきゃいけないなと思うわけですよ。雨煙別川の鮭もそう。皆さんが頑張つてこれるようにしたじゃないですか?



ー監督が丸一日栗山町で過ごすとしたら、町をどう巡りますか?

い。「答えは自然の中にある」と、いつも思つてますから。

ー道民の皆さんも楽しみにしていますが、『北海道ボールパーク』が2023年に開業しますね。

餅をあげたり、小林酒造行ったり…。あとはもう、食事するところは困りませんから。え?どこか一つ決めるとしたら?そんなのいろいろあるから絞れないよ(笑)! 全部好きです。全部食べます。

北広島市はここから近いからね!栗山町に二軍の合宿所とかありますか?球団職員も全員住んだりして。ハハハ!実現するかどうかはわかりませんけど、これは栗山町にとつて大きく変われるチャンスだと思いますよ。



普段見せない顔、  
チラリ!?



栗山監督の素に迫る  
十問十答





栗山のじゃがいも(この日はとうやを使用)と『ハム工房ささ木』のベーコンを使用したピザ「じゃがいもベーコン」。



情報が自然に集まる場を目指していっているところで、町民の一日店長企画や、杜氏さんや農家さんを招いてのイベントも計画中とのこと。栗山にできたグループな新スポット、「これから日本が離せません!」

Cafe&bar くりとくら

〒069-1511 栗山町中央2丁目95  
TEL 0123-76-7700  
営業時間 18:00~24:00  
土日ランチ営業(11:30~14:00)  
定休日 日曜日(ランチ営業あり)・月曜日



ザイナーさんに、資材は町内の建築会社に、椅子は町内の家具メーカーに、外壁や床の塗装は町の人々に協力してもらつて作り上げた店内。そこで提供しているのが栗山の食材を使った料理の数々、そして作り込み『小林

品を食べられるお店って少ないよね』という話になつて、それが店作りのきっかけになつたんですね」と、石井翔馬さん。同じく地域おこし協力隊の高橋毅さんとクラウドファンディングプロジェクトを立ち上げ、なんと約20日間で目標額を達成。2018年11月に待望のオーブンとなりました。

人が、グルメが集う  
新スポット

「どうやら、覗いて来ました

栗山町駅前通り  
商店街に、地域  
おこし協力隊の  
メンバーが運営  
するカフェバルが  
あります。



Cafe&bar くりとくら 石井翔馬

埼玉県出身。飲食店勤務を経て2016年に栗山地域おこし協力隊として移住。同じく神奈川から移住してきた高橋毅氏とともに、「合同会社オフィスくりこ」を起業。2018年11月『Cafe&bar くりとくら』をオープンする。

この縁がめぐつて、  
札幌から栗山へ  
面白がつてもらえたら」  
る。そんな風  
なりたがつて  
栗山に魅せら  
て『栗山の店』  
シやつてた人が

A portrait of chef Kiyoshi Yamada (Kiyoyama), a middle-aged man with glasses and a warm smile. He is wearing a dark blue apron over a dark shirt, with the text "Kiyoyama & Am" printed on the left chest. The background shows a well-lit restaurant kitchen with shelves of glassware and a large fish tank.

くりやま アンド・アム 大喜多幸治

大阪府出身。移転前は札幌円山エリアでイタリアンレストラン『アンド・アム イタリアーナ』を営業。現在は栗山の食材を最大限に生かした創作イタリアンを提供している。「夏は忙しくなるため、スタッフ募集中です！」。

噂のイタリアン、アンド・アム

イミング。それが一転、「見るだけ」のつもりで栗山を訪れ、際、その景観の美しさにすつり魅了されたといいます。その後バタバタと移転の準備に

うれしい反響があるようですが、  
「夏は町外からのお客さんが多く多いんですよ!」  
「ミなんてしようかね。人づてに来ていま  
だくと本当にうれしいですね。  
メニューを考える上で核になら

A close-up photograph of a meal. In the foreground, a white bowl contains a hearty pasta dish with meat sauce and herbs. Behind it, a wicker bread basket holds a piece of salmon and some bread. The background is blurred.



くりやまアンド・アム  
〒069-1508  
栗山町字湯地22-64  
TEL 0123-76-7558  
営業時間 11:00～15:00  
17:30～ラスト  
20:00  
定休日 水曜日

たとか。数ヶ月後、誰よりも早く栗山を語る大喜多さんの姿が見られるかもしれません。

皆さんももう行きましたか？栗山駅前に構える、「くりエイト」する人のためのマーケット＆休憩スペース『くりやまクリエイターズマーケット』。この店舗の運営主体は栗山町。現在、町内外のクリエイター25組のオリジナル雑貨＆アクセサリーを展示販売しています。

栗山駅前に構える、「くりエイト」する人のためのマーケット＆休憩スペース『くりやまクリエイターズマーケット』。この店舗の運営主体は栗山町。現在、町内外のクリエイター25組のオリジナル雑貨＆アクセサリーを展示販売しています。

栗山駅前に構える、「くりエイト」する人のためのマーケット＆休憩スペース『くりやまクリエイターズマーケット』。この店舗の運営主体は栗山町。現在、町内外のクリエイター25組のオリジナル雑貨＆アクセサリーを展示販売しています。

## つくる人も、応援する人も、みんなが集うマーケット

皆さんももう行きましたか？

に訪れると、羊毛フェルト人形作家のツキオユキさん（伍七屋）が、作品「かがみもちじ

てしました。「これどうやって作るんですか？」「なんでこの発想が？」なんて作家さんに直接話を聞けるのも、このお店ならでは。店内では月一回程度、さまざまなワークショップを開催しており、くりエイターと、彼らを応援する人がつながる場所としても利用されています。

この場所を中心、たくさん

のヒト、モノ、コトが動き出しています。町民の皆さんも、気軽にものづくりに触れに来てください。



〈主な出展作品〉 ○アクセサリー○ハーバリウム○羊毛フェルト○手つむぎ毛糸○布小物  
○ポストカード○消しゴムハンコ○インテリア雑貨 ほか1,000点以上

### 3月の ワークショップ

### くりまのホワイトデー 大人のハーバリウム体験

■日時：3月12日(火)18:00～20:00 ■講師：Rosi's Herbarium 鈴木さま  
■参加：事前予約受付中(当日参加も可能) <https://kuriyamacreative.wixsite.com/kurima>  
■主催：栗山でつながるくりエイティブの輪

大切な人に、日頃の感謝を込めてハーバリウムをプレゼントしませんか？お仕事や学校終わりに参加していただけるよう夜の時間帯に開催。ぜひご参加ください！



●大人のジェルフラワー  
ライト  
ジェルフラワーライト1点  
¥3,000(税別)



●ハーバリウム制作体験  
選べるボトル、  
エジプシャングラス  
¥1,000(税込)～

本誌についてのアンケートにご協力ください。  
お答えいただいた方の中から抽選で5名様に、栗山町在住の陶芸家、石川進一さん(SUSSU窯)謹製の「くりエイトする町栗山町 オリジナルくり型」とつくりゼントします。

■回答期限：2019年3月31日(日)まで



アンケートはこちら→  
[https://goo.gl/forms/  
Hf9ZJVVYjx4QWYbB3](https://goo.gl/forms/Hf9ZJVVYjx4QWYbB3)



### 読者プレゼント



### くりやまクリエイターズマーケット (不定期営業)

■場所：栗山町中央3-6  
(栗山駅から徒歩1分)  
<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/docs/2017120100075/>

その名も「くりやまに、住んでくり。」栗山の魅力をギュッと詰め込んだサイトです。移住を考えている方はもちろん、栗山に住んでいる方もぜひ覗いてみてください。

栗山町移住促進プロモーション  
サイトができました。

「くりやまに、住んでくり。」→  
<https://sundekuri.kuriyama-iju.com/>



この事業は  
サマージャンボ宝くじの  
収益金を活用して  
実施しています。

本誌について、くりやま若者シティプロモーションについてのお問い合わせ

### 栗山町若者定住推進課

TEL 0123-73-7521  
FAX 0123-72-3179



くりやまほっとらいふ



くりエイトするまち  
山町  
KURIYAMA TOWN